

Jiaino Tobira

季刊誌「じあいのとびら」

発行/財団法人 慈愛会 今村病院分院

平成21年6月発行

季刊

●ご自由にお持ち帰りください。

# じあいの とびら

創刊号  号  
The First number

題字 作：平瀬戸めぐみ

発刊に向けて ごあいさつ  
**各部署の紹介 ER/GIM**  
救急総合内科

じあいのとびらコラム  
患者様の目から見て日本一の病院を目指して  
財団法人慈愛会 会長 納 光弘

2009 . Summer

母が子を慈しみ育てる心、  
 愛を持って病める人の苦しみを除く。  
 この慈しみを愛する心  
 その素朴で純粋な気持ち  
 が慈愛会の  
 基本理念です。



基本理念

1. 医療を通じた地域社会への貢献
2. 良心的な高度医療の提供
3. 患者さまの権利・主体性の尊重
4. 快適な医療環境の提供



財団法人 慈愛会  
 理事長 今村 英仁

今年は今村病院分院が発足して25周年です。そして、当院を含む慈愛会グループの起源となる「今村産婦人科」が産声を上げて75年が経過しました。

地道に地域医療に貢献してきた当院は、昨年、新たな「創世期」を迎えています。従来の専門医療に加えて、24時間365日、地域のニーズにお応えする為に、施設とスタッフを大幅に拡充いたしました。再び初心に立ち返り、500名を超えるスタッフが一丸となり、安心と安全な医療を提供してまいります。

さらに、弛まぬ「カイゼン」を心掛け、慈愛会グループ一体による「医療・介護・福祉・教育」の提供を通して、鹿児島県民の健康に少しでもお役に立てるよう精進してまいります。

皆様の温かいご支援とご指導を引き続きよろしくお願い申し上げます。



財団法人 慈愛会  
 今村病院分院院長 宇都宮 典

慈愛会今村病院分院は「じあい」のころをモットーに、内科、眼科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻科の診療を通して地域医療に貢献してまいりました。平成13年より24時間体制の救急総合内科の診療を年中無休で行っておりますが、さらなる病院機能強化を目的に平成20年度に脳卒中センターと画像センターを新たに開設いたしました。脳出血や脳梗塞に対して専門医の診療や手術ができる体制を整えました。また、64列CT装置、3テスラMRI、血管造影装置など最先端の診断医療機器を装備し、より高度な画像診断が可能となりました。さらに、消化器内視鏡センターの充実や結石破砕装置（尿管結石、胆石）の導入も同時に行いました。

地域のかかりつけの先生方と協力の上、今まで以上に皆様のニーズにお応えできるような診療を行わせていただきますので、ご遠慮なく御相談・御来院ください。



表紙の絵について  
 患者様に愛される病院を目指して、パワーを胸のうちに秘めながら、地道に輝きを増しつつある、財団法人慈愛会今村病院分院をイメージしながら桜島南岳を描きました。

日本画 150号 (220cm × 165cm)  
 財団法人慈愛会 会長 納 光弘

## 何の病気か分からないときに… ER/GIM

救急・総合内科は今年6月で開設9年目となります。現在では当院の外来受診者の7割、入院患者の5割以上を担当しています。鹿児島で初めてER型救急(軽症から重症まで、すべての患者を病気にかわわらず、救急医が診療する救急形態)と、総合内科を組み合わせ、ER/GIMの特徴について、今回は以下の3つを紹介します。



ER/GIMを支える  
エキスパート  
ナース達

### ERトリアージナース

これだけの規模の救急専属ナースを配属しているのも、当院の特徴である。

医師と同じく、すべての疾患に精通しており、その診断能力は医師以上の時もある。(しばしば助けられている)そのため、最初に患者さんを見て、診療の優先順位をつける仕事(トリアージ)を担っている。

一見軽そうな症状でも重病であることがあり、これを見逃さないための、重要な役割である。また初めて来る患者さんに対して、不安の無いように、心配りをしてくれ、無愛想な医者のカバーをしていく。

## 今村病院分院 各部署の 紹介 救急・総合内科

救急・総合内科

# ER/GIM

24時間365日

根拠に基づいた医療  
患者中心の医療  
症状緩和を優先する医療を理念としています。

### ER/GIM residents

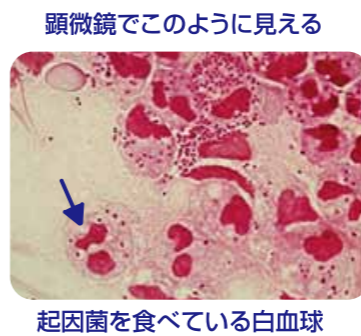
現在の研修システムは、卒後2年間で、外科、内科、小児科、産婦人科、地域医療を必修としているため、以前に比べて全般的に学べるようになっている。そのため専門医になっても、ある程度総合的に考えられる医師になることが期待されている。



### グラム染色

当科で最も活躍している検査がグラム染色である。これは痰や尿などの検体を、救急室ですぐに染色し、原因となる菌をみつける検査である。自信を持って鹿児島で一番この検査を医者が行っている病院といえる。

たった5分の検査であるが、適切な抗菌剤を、迅速に、無駄なく使用することにつながる。



当科は感染症診療に特に力を入れており、抗菌剤の選択に際しては、起因菌をグラム染色で想定し、その菌に最も有効で、

より狭域で、より安価な抗菌剤を選ぶようにしている。グラム染色をせずに抗菌剤を投与すると、相手がみえないだけに、自ずと広域の抗菌剤を投与してしまうのだ。

### ●救急室の一角にて

研修医と一緒に痰の顕微鏡所見をみる。  
「これは肺炎球菌が疑われるから、ペニシリンGで行こう!」  
「わかりました!」



### 研修医

現場は若い力で盛り上がる。これはどこの職場でも同じであろう。患者さんによつては、新米医師にみてもうらなう。と思う人もいるだろうが、最も熱心に、親身になってくれるのが研修医である。この若い力のおかげで忙しい救急を乗り越えていけるのである。

鹿児島に残る研修医が現在のまま減っていくと、今後間違いなく鹿児島島の医療体制は崩壊していく。地元でも十分に臨床教育ができる施設が早急に必要である。

一般病院として、県内で最も研修医を抱えている慈愛会は、その役割を果たさなければならず、力をいれている分野である。

### 救急総合内科 のドクター



## 患者様の目から見て 日本一の病院を 目指して

財団法人慈愛会 会長 納(おさめ)光弘



外来診療は日曜日と火曜日に1人1時間かけて診ています。全て予約制ですので、今村病院分院代表電話099-251-2221を通して予約して下さい。

2年前の春、20年間務めた鹿児島大学内科教授を定年で退職し、慈愛会に奉職した時に慈愛会の全職員にお願いしたメッセージは、「慈愛会のそれぞれの病院や施設を、患者様の目から見て日本一にしましょう！」というものでした。もちろん規模で聖路加病院や東大病院以上になることはもとより不可能ですが、でも、慈愛会の病院や施設にこられた患者様から「こんなにすばらしいところは、他にどこにもない！」と思ってもらえるような、そういうところにしよう、と呼びかけたのです。私が呼びかけるまでもなく、もとより全職員が

病院にするための努力を積み上げてきてきましたので、私はさらにその流れを加速できればと思い、同じメッセージを送り続けたのでした。財団法人慈愛会グループの中の一つである今村病院分院の発展は目を見張るものがありました。宇都宮 興院長のリーダーシップのもと、全職員が力を合わせて、新しい病棟を立ち上げるといふ困難をみごとに乗り越えて、昨夏には建物が完成し、その後、患者様にとって最高の環境を整えるための、血の出るような努力が積み重ねられてきました。私は、すばらしい理想的な

病院が出来つつあることを実感して感動を禁じえません。何に私が感動しているかと言いますと、建物や設備が日本中に誇れるようなレベルのものが揃っていて、各分野の医療のレベルが極めて高いというだけでなく、そこで働く人の心がすばらしいからです。まさに、患者様の幸せに照準を合わせた医療が行われているからです。私が、患者様の視点に立った医療ということにこれほどこだわるようになったきっかけは、7年ほど前、鹿児島大学病院の院長の時、極度の過労に倒れ、4ヶ月の入院生活を余儀なくされたことでした。自身自身が患者になって、入院生活を送る中で、それまで気づかなかった多くのことに気づかせてもらったのです。私がこれまで最高の医療と考えていたことが、患者になった自分の眼からみると、そうでもなかったことに気づいたのです。倒れて入院したこと、病院長も辞し、多くの方々に迷惑をかけてしまったのですが、それでも私は、病気で倒れて入院するという経験をさせてもらったことに、運命の神様に感謝せずにはおれません。あの経験が、その後の私の生き方を、いい方向に変えてくれたように思うのです。

## TOPICS

### じあいのとびら トピックス

## NEWS&TOPICS

新たな発見・おすすめのお店  
街のいろいろな情報をお伝えします。

### ●ドライブと写真

画像センターの診療放射線技師の園田と申します。私の趣味は、旅行。主に車でのドライブです。何処まで行っても高速道路が土日・祝日千円(期間限定)になり、ますます遠出する機会が多くなり週末の計画を立てるのに大忙しです。将来的には、キャンピングカーを購入することを検討中です。

また、写真もわたしの趣味の一つです。特に各地の花火大会によく出かけては、花火を撮影しています。ひょっとしたら仕事の、人体(骨・臓器)の写真撮影より好きかも…(笑)今回私の撮影した花火写真を掲載する機会を得ることができました。



割物 菊や冠など日本の代表的な花火  
芯入り変化菊  
フォト 絞り5.6 露光時間 約5秒



彩色千輪菊  
1個の花火の中に小菊花火が多数詰め込まれている。  
フォト 絞り8 露光時間 約8秒

夏の夜空を彩る美しい花火の数々、一瞬にして消え去る美を、誰もが写真に収めたいと思ったことがあると思います。

これからが夏本番、花火大会の季節です。皆様もチャレンジしてみても如何でしょうか。チョツとしたコツをつかめたら誰にでも綺麗な花火の写真を撮れますよ。私は一眼レフカメラを使用していましたが、皆さんはまずデジカメから始めたほうが簡単かもしれません。



ワイドスターマイン(速射連発花火)

花火大会の花形。組み合わせる花火によって色々な表現が見られます。写真はミュージック花火(音楽のリズムに合わせて約5分間打ちあがります)の1コマ  
フォト 絞り11~16 露光時間 約15秒



やっしろ全国花火競技大会  
2008  
十月十八日(土)  
場所 球磨川 八代河川敷  
北は秋田、南は鹿児島まで全国各地から花火師が集まり、その技と華麗さを競う九州唯一の花火競技大会

### 近くに

おすすめのお店  
ありますよ!



今回のおすすめのお店は、当院のすぐそばにあるフンチが人気のお店「ぶん・ぶん・ぶん」です。お昼のメニューは毎日替わりで3種類の中から選べます。それにサラダのバイキングが付きます。さらにプラス一五〇円でドリンクバーもオーダーできます。

- 営業時間 10時~17時 (食事は11時30分~14時まで)
- 定休日 日・祝日
- 食事のみ 600円
- ドリンクバーのみ 300円
- 電話 099-2518-1336



お店から ヒトコト 毎日替りのメニューと充実したバイキングが自慢です



# Information

## 今村病院分院からのお知らせ

### 診察日一覧表

	月	火	水	木	金	土
総合内科 (午前)	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	×
神経内科 (午前)	○	○	○	○	○	×
脳神経外科 (午前)	○	○	○ (手術日)	○	○	○ (第1・3・5休み)
画像診断科 (午前)	○	×	○	×	○	×
腎臓内科 (午前)	○	○	○	○ (再診のみ)	○	○
血液内科 (午前)	○	○	○	○	○	○ (再診のみ)
消化器内科 (午前)	○	○	○	○	○	○
糖尿病科 (午前)	○	○	○	×	○	○
麻酔科 (午前)	○	○	○	○	×	○ (第2・4休み)
循環器科	○	○	○	×	○	×
リハビリ科 (午前)	○	○	○	○	○	×
移植専門外来	×	×	×	○	×	×
耳鼻科 (午前)	×	○	×	×	×	○
皮膚科	○	○	○	○	○	○ (AM)
眼科 (午前)	○	○ (9~11時) ※PM~OPE	○	○	○	○
泌尿器科 (午前)	○	○	○	○	○	×
透析センター(午前)	○	○	○	○	○	○
透析センター(夜間)	○	×	○	×	○	×
人間ドッグ	○	○	○	○	○	○

### 受付時間

平 日/午前8:30~11:30  
午後2:00~5:10  
土曜日/午前8:30~11:30

### 診療時間

平 日/午前8:30~12:30  
午後2:00~5:30  
土曜日/午前8:30~12:30  
(但し、救急科は24時間診療しています。)

### 休診日

日曜日、祝祭日、盆休み(8月14・15日)  
年末・年始(12月30日~1月3日)  
(但し、救急科は365日診療しています。)

### 専門外来を受診希望の場合

救急科を除く専門外来は、予約制となっております。受診を希望の場合は事前にお電話にて予約をおとり下さい。

【ご予約受付時間】

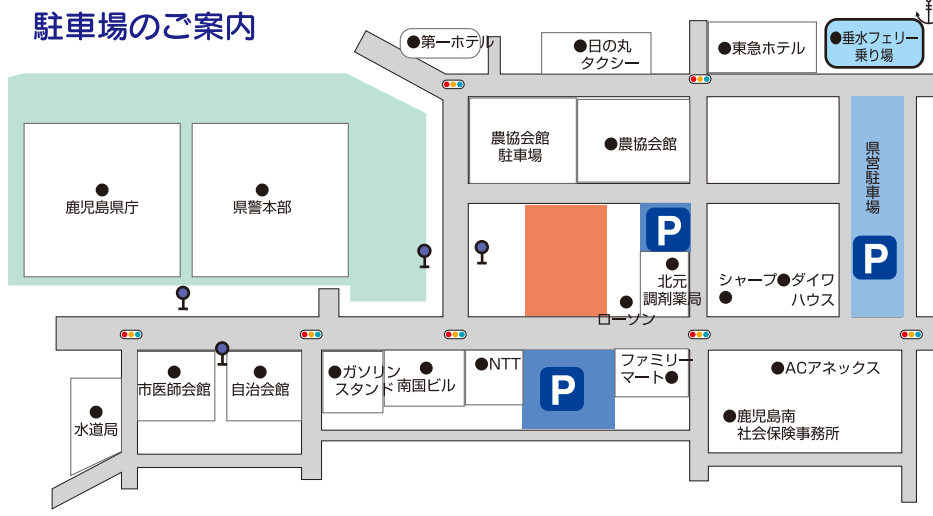
14:00~17:00

【ご予約電話番号】

099-251-2221 (代表)



### 駐車場のご案内



### 交通アクセス



- 鴨池ニュータウン  
中央バス停下車、徒歩2分
- 県庁前バス停下車、徒歩5分  
鹿児島中央駅より約15分、  
天文館より約15分



### 編集後記

広報誌「じあいのとびら」は脳卒中センター開設や精神科病棟開設など機能強化を進めていく最前基地であるER特集を組みました。今後も皆様に親しまれるような季刊誌として発行して参ります。



### 今村病院分院

〒890-0062 鹿児島市鴨池新町11-23  
☎099-251-2221 ☎099-250-6181  
ホームページ <http://www.jiaikai.or.jp>